

部会名：		全体会・担当者会				
代表（氏名・所属先）：		石田（社会福祉法人 夢21福祉会）				
その他事務局員（氏名・所属）：		市川・久保・内田・明田川・井上（保土ヶ谷区役所）、大竹（保土ヶ谷区社協）、相原（恵和相談室） 島田・早坂（ほどがや希望の家）、野田（いわまワークス）、平良（生活支援センター）、遠藤（保土ヶ谷区基幹）				
問合せ先	氏名：	遠藤 菜穂		電話：	045-333-8611	
	所属先：	保土ヶ谷区基幹相談支援センター		メール：	hodogaya-kanan@hodogayayume.onmirosoft.com	
構成機関	相談支援従事者	23	就労支援センター	2	発達障害者支援センター	1
	障害福祉サービス事業者	85	医療機関	2	教育関係機関	9
	民間企業		高齢者介護の関係機関	1	当事者・当事者団体・家族	6
	権利擁護関係団体・者	1	大学等		公共職業安定所	
	保健所・保健センター		保育所		児童相談所	1
	身体障害者相談員		知的障害者相談員	1	民生・児童委員	
	主任児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ	7
社会福祉協議会	1	その他	4	合計	147	
実施概要	<p>全体会（2回）、担当者会（3回）、3機関定例CCとの共催（1回）を以下の狙いで循環。 ①自支協の目的や全体像、その他共通する大事なテーマ等の周知・共有→②相互理解と身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有→③共有された課題に対する手だてのアイデア出し→④得られたアイデアの整理と地域生活支援拠点整備計画等への反映→⑤それも受け次年度各部会活動計画へ反映→⑥今年度活動報告と共に次年度の各目標や取り組み計画等を共有</p>					
年間目標	<p>区自支協スローガンである「知る、伝える、繋がる、広げる保土ヶ谷区」の具体的実現に向けて、各現場実践や部会の取り組みを通じて、区域全体の障害福祉の充実、関係機関・関連領域との関係性構築と深化を図ると共に、実効性のある地域生活支援拠点等の制度（仕組み）の構築にもつなげる。</p>					
月	活動内容				会議開催日時	
4月						
5月	（第1回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 自支協の目標や全体像等の再周知。各部会の前年度報告と今年度計画の共有。（+その他必要に応じ）				5月16日 14時～16時半	
6月	（代1回担当者会）/場所：かろがも2階会議室 各部会活動について（現状や展望、気づきや課題、どうしていけるとよりよいかなど）意見交換（+その他必要に応じ）				6月4日 14時～16時半	
7月						
8月						
9月						
10月	（第2回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 各部会中間報告。身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有（+その他必要に応じ）				10月1日 14時～16時	
11月	（第2回担当者会）/場所：かろがも2階会議室 第2回全体会結果の共有とあらためて各部会活動を通して気づけた地域で共通する課題の共有。その上で手立でのアイデア出し。（+その他必要に応じ）				11月5日 14時～16時	
12月	区3機関定例カンファレンスとの協働。アイデア提案や協議					
1月						
2月						
3月	（第3回担当者会）/場所：かろがも2階会議室 地域生活支援拠点整備計画等の共有。各部会の今年度報告書と次年度計画書の共有。（+その他必要に応じ）				3月5日 14時～16時	
必要予定の予算とその内容						
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）</p>						